

④道路交通ネットワークの充実（淀川左岸線（2期））



淀川左岸線（2期）

- 事業者：大阪市・阪神高速道路株式会社（合併施行方式）
- 延長：約4.4km（うち街路事業 約4.3km）
- 幅員：約22m
- 道路構造：本体（地下・掘割・高架構造）4車線、ランプ部（掘割・高架構造）、換気所 2ヶ所



1 都心部の交通混雑を緩和 市街地環境の改善

大阪都心部の通過交通

（通過交通割合※）

10万台/日 (31%)

7万台/日 (20%)

※台数及び割合は環状線利用交通のうち、大阪都心部に流入する通過交通

2 物流の効率化企業立地の促進

臨海部と内陸部のアクセスが向上

大阪港線・環状線等 経由

55分 ※混雑時

↓ 20分 (36%) 短縮

淀川左岸線 経由

35分 ※混雑時

3 事故・災害・工事等に対する迂回路の確保

新たな迂回ルート



④道路交通ネットワークの充実（淀川左岸線（2期））

全区域でトンネル構築中



豊崎IC（新御堂筋）周辺

⑤都市インフラの充実（連続立体交差事業）

阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業（淡路駅付近）

■概要

- ・鉄道の高架化により17箇所の踏切除却

■背景・課題

- ・踏切による交通渋滞・事故、地域分断

■目的

- ・都市内交通の円滑化

- ・分断された市街地の一体化による都市の活性化

